



バイオマス複合利活用事業 で資源循環を推進

有限会社 鳥栖環境開発総合センター





当社概要

(有)鳥栖環境開発総合センター

1. 設立 昭和39年5月 (ごみ、し尿収集から発足)

2. 従業員 110名

3. 主たる営業種目

- ・ 一般廃棄物処理業
- ・ 産業廃棄物処理業
- ・ 浄化槽保守点検業
- ・ 環境計量証明事業
- ・ 普通肥料生産業



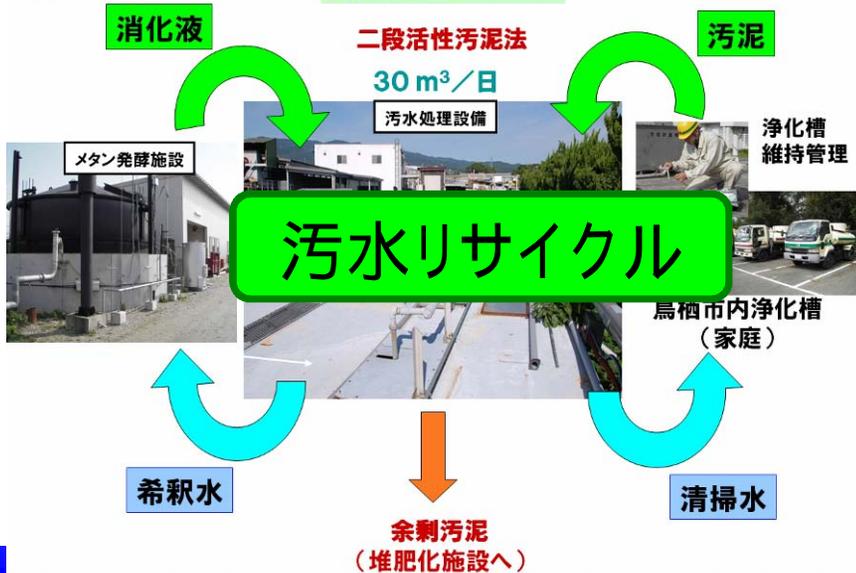
= > リサイクル事業

(バイオマスエネルギー関連)



污水処理システム (有)鳥栖環境開発総合センター

廃食用油燃料化システム 鳥栖環境開発総合センター





生ごみ

湿式



メタン発酵

電力
熱エネルギー

消化液

(有)鳥栖環境開発

浄化槽清掃
グリストラップ清掃
汚泥



水処理

乾式



生ごみ発酵

生ごみリサイクルの流れ

汚泥



有機肥料バイグリーン



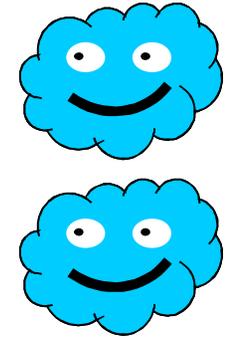
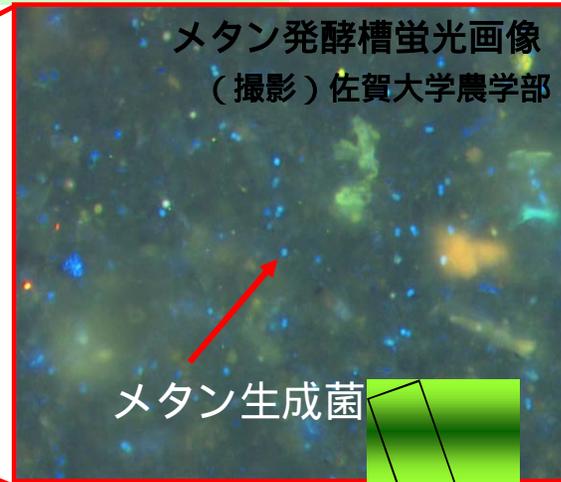
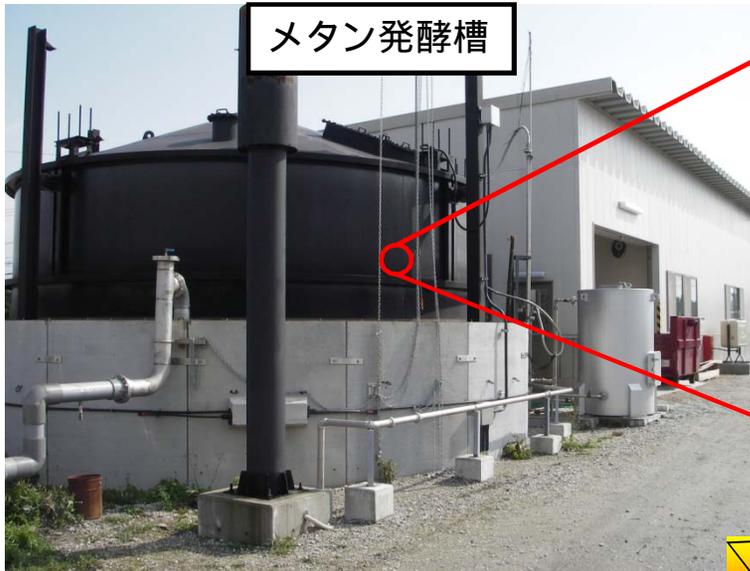
汚泥乾燥

一次発酵物



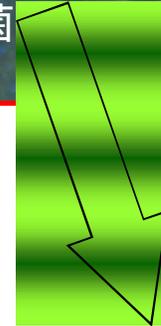
堆肥化

乾燥汚泥



処理能力 9.5 t / 日

電気エネルギー
熱エネルギー



バイオガス
(メタン濃度65%)

バイオガスコージェネレーション
システム(発電機)



電気(余剰)
水処理用ブロワー等
(自社消費)

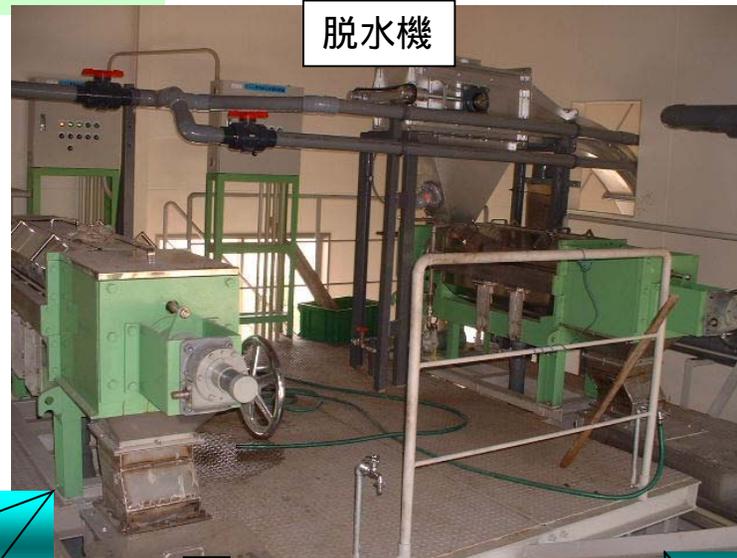




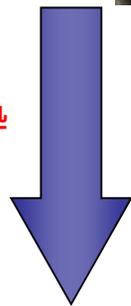
食品廃棄物(固形状)

処理風景

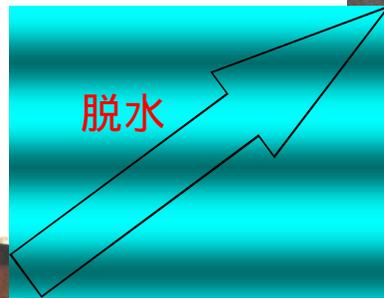
(有)鳥栖環境開発総合センター



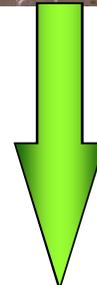
破碎



脱水



脱水



酸発酵槽



液状化し一次発酵

メタン発酵槽



家畜ふん尿ホッパー

